



にこにこスマイル通信



発行/ しゅはら鍼灸整骨院 〒621-0043 京都府亀岡市千代川町小林西芝 92-11

ホームページ <http://www.niconico-smile.com>

☎0771-25-8587



新年あけましておめでとうございます！激動の2011年が幕を閉じ、新たな年、2012年が始まりの扉を開きましたね。皆様はどのような年越しを過ごされましたか？今年一年の新たな「目標」などを計画された方も多かったのではないのでしょうか？さて、今年2012年の干支は『辰』ですが、この「辰」という字は「振るう」といった意味を持っていて、“陽気が動き草木が整って伸長する状態”を表すそうです。また、去年の干支「卯（うさぎ）」は“草木を覆う”という意味を持つ事から、今年は『昨年からの飛躍と成長を達成する』そういった一年とも言えるのではないのでしょうか。去年は東日本大震災もあり、私たち日本人にとっては大変厳しい一年でした。季節に例えると、まさに寒く厳しい「冬」とも言えたのではないのでしょうか。

しかし、この厳しい冬がいつまでも続くことはありません。冬に枯れてしまった草木でも、春になればまた新しい芽を出して成長していきますが、まさに「辰」はその象徴とも言えるでしょう。「辰（竜）」は、十二支の中では唯一想像上の生き物ですが、その強たくましい存在でもある竜が私たちを守ってくれる、そんな一年になってくれれば良いですね。

また、今年は4年に一度の『オリンピックイヤー』でもあり、スポーツ好きの方にとっては待ちわびた年だと思いますが、世界中のアスリート達が参加するビッグイベントなだけに、全世界で盛り上がり明る一年にもなるのではないのでしょうか。このオリンピックは日本中が結束するいい機会でもあります。

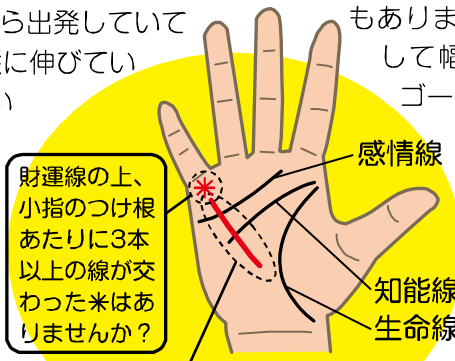
さて、去年は多くの方が『絆』を強く意識した一年だったと思いますが、今年はその『絆』をより強くして、さらに前進していきたいものです。皆様にとっても日本にとっても今年が“飛躍の年”となりますよう、心よりお祈り申し上げます。 それでは皆様、今年一年もどうぞよろしくお願いたします！



金運に恵まれる手相とは!?

財運線を見よう!

金運を見る時に一番重要なポイントは『財運線』です。「財運線」とは、手のひらのどこから出発していてもよいので、小指のつけ根に向かって縦に伸びている線になります。別名「金運線」ともいいます。この財運線が生命線・知能線・感情線の次くらいまでクッキリ濃い人は金運に恵まれる人です。ポイントは“濃さ”です。また、濃くて長ければ（手相学的には3センチ以上）“最高の財運線”になります。また、財運線の上、小指のつけ根辺りに3本以上の線が交差した（*）星のような形をし



財運線の上、小指のつけ根あたりに3本以上の線が交差した星はありますか？

小指のつけ根に向かって縦に伸びている財運線がこの辺にありませんか？

たものはありませんか？これは“思いがけない臨時収入”が入ってくることを意味しています。ちなみにこの米は、手のひらのどこにあっても幸運のチャンスが近づいている“ラッキーサイン”でもあります。

「財運線」も「米」も出ていなかった人は？

「金色のペン」で手のひらに財運線や米を書き込んでみましょう。書くことで滞っていたお金の流れがスムーズになり、思いがけない臨時収入に恵まれることもあります。書く時は“金の延棒”をイメージして幅3ミリ・長さ3センチくらいに太くゴージャスに書き込みましょう。もし右手に書いても効果が出なかったら、今度は左手に書いてみて下さい。

監修 (株)shine 所属 綾音ふじ子 先生

手相を見る時、現在・未来の自分を診断する場合は「右手」、自分の内面を診断する場合は「左手」を見るようにしましょう。